

# 平成26年度当初予算 予算要求シート

整理番号	90 - 008	マスタープラン 3つの挑戦	マスタープラン 施策番号	1 - 7	局・課名	消防局・警防課
区分	新規・拡充					(単位 千円)

<b>事業名</b>	震災対策整備事業		平成24年度決算額	平成25年度予算額	平成26年度要求額
		<b>事業費</b>	6,275	2,822	13,010
<b>関連事業</b>	消防局 消防車両等整備事業	<b>事業期間</b>	H ~ H		全体事業費
<b>事業目的</b>	<p>上町断層帯等の大規模地震による火災発生時に、消火活動可能隊数を増強するため小型動力ポンプを増強整備し、消火活動能力の強化を図る。</p> <p>また、地震発生時における同時多発救助事案等に的確に対応するため、資機材等の備蓄を推進するもの。</p>				
	<b>今年度要求のポイント</b>				
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ B-3級の小型動力ポンプ（規格放水能力500ℓ／分以上）の増強整備</li> <li>・ 地震災害時用備蓄品のうち救助活動用資機材を優先整備</li> </ul>				
<b>事業内容</b>	<p>現在発生が危惧されている上町断層による地震が発生した場合には、1日あたり最大169件の火災が想定されており、1火災1消火隊対応とした場合でも多くの火災の対応ができない危険性がある。地震発生時、参集した消防職員により、1件でも多くの火災対応ができるよう、小型動力ポンプの増強整備を図るものとする。</p> <p>また、地震災害では、多数の要救助者の発生が予想されることに鑑み、参集した消防職員が人命救助の視点から地震災害用備蓄品として使用する資機材（比較的小型・軽量化された個人でも使用可能な資機材）の整備を図る。</p>				
	<b>主な要求内容</b> (単位：千円)				
	項目	25年度予算	26年度要求額	内容・積算等	
	地震災害用資機材	2,822	10,763	小型動力ポンプ、チェーンソー等	
	地震災害用備蓄消耗品		2,247	携帯用投光器、ツルハシ等	
	合計	2,822	13,010		
<b>スケジュール（経過及び今後展開）</b>					<b>その他 特記事項</b>
<b>【経過（～25年度）】</b>		<b>【26年度】</b>		<b>【今後（27年度～）】</b>	
B-3級の小型動力ポンプ1～3台を増強整備 備蓄品及び資機材の整備		B-3級の小型動力ポンプ3台を増強整備 備蓄品及び資機材の整備		B-3級の小型動力ポンプ3台を増強整備 備蓄品及び資機材の整備	